

(1)桜井

(桜井市桜井～慈恩寺)

かつて古代ヤマト王権の中心地であった桜井からは多くの古道が四方に伸びている。四季折々の自然に誘われ、道端に残る歴史を訪ねてみよう。
詳しくは桜井観光まちづくり課
桜井観光案内所 TEL 0744-44-2377へ

この部分は
次ページを
ご覧ください

- 地図内凡例
- 道標など
 - 常夜灯
 - 神社・仏閣・城址など
 - まぢがえやすい分かれ道
 - 地蔵など
 - その他文化資産等
 - 案内板
 - トイレ



1 桜井駅南口
近鉄改札口をぬけて階段を上がりJR改札前を通る



上つ道や山の辺の道
奈良盆地の南北に延びる3本の古代の古道うち東側の道。平行して東の山裾には山の辺の道がある(檢原神社)



3 保田與重郎生誕地
戦前から多くの著作を残した日本の文芸評論家の家



7 常夜燈
竿のないユーモラスな常夜燈



8 慈恩寺の道標
「ひだりよしのかうや道／右ハミわ奈らみち」2つに折れている



横大路
『日本書紀』に推古21年(613)「難波より京に至る大道を置く」とあり、葛城市の長尾神社からは竹内街道へと続く(長尾神社)



2 桜井町道路元標
かつては市場もあり、賑わった商店街から多武峯への分岐に建つ



多武峰へ
桜井駅から等彌神社や国宝十一面観音を祀る聖林寺を経て、談山神社までは約8.8km(約5時間)(談山神社)



4 磯城邑傳稱地道
紀元二千六百年を記念して建立



5 舒明天皇御陵
約1.5km先の天皇陵を指す



6 誅組烈士之墓
近鉄の踏切を渡った先の墓地にある



忍阪から宇陀へ
舒明天皇陵や石位寺を経て史跡栗原寺跡へ約7.2km。さらに急な男坂を越えると宇陀市大宇陀へ出る(舒明天皇陵)